

10 鳥羽なかまちで地域活性化に取り組もう!

私たちのなかまち(仲間たち)!

このCLLは鳥羽市のなかまちで活動しています。なかまちは住民一人一人がとても明るく、元気と美味しいものが溢れる地域です。私たちは、なかまちでのイベントの企画・運営を始め、さらになかまちを盛り上げるために地域住民の方々と連携し頑張っています。また、地域住民の方々、他大学の方々との交流が出来る場もあります。

メンバー数：5名
活動場所：鳥羽市
実施主体：鳥羽市・合同会社NAKAMACHI
担当教員：池山 敦（教育開発センター）
活動年度：R03, R04, R05

月別活動

- 4月29日 花まつり用ガラスアートづくり、CLLインスタ開設
- 5月 5日 花まつりマーケット手伝い
25日 観光協会訪問
- 7月 7日 皇學館高校 CLL 説明会
11日 新入生オリエンテーション
22日 なかまち看板改良
- 8月 9日 高校生まち歩き
19日 ミーティング
31日 新企画会議
- 9月 24日 新企画会議
- 10月20日 竹灯かりマーケット
21日 クイズラリーデモンストレーション
- 11月25日 クイズラリー改良
- 12月26日 クイズラリー準備
- 1月 6日 クイズラリー
27日 活動振り返り



1年の活動まとめ・考察（成果と課題）

4月に、このCLL活動やなかまちの魅力などをより多くの人に知ってもらいたいという思いから、なかまちCLLのInstagramを開設しました。7月に新メンバーが加入し、なかまち案内を行いました。また皇學館高校との連携も始まりました。高校生との交流を通じて、高校生たちがなかまちのマップ作成を行うことに決まり、写真撮影などのサポートを行いました。また、昨年度に作成した、なかまち看板の改良を行いました。情報・パンフレットの追加や、より見やすくなるような工夫を行いました。

8月からは今年度の活動で新しく何をするかを話し合い、地元小学生を対象とした、なかまちの魅力を再発見してもらえるクイズラリーイベントの企画・運営を行いました。準備ではクイズの内容を考えるために実際になかまちを歩き、計30問の問題を作成しました。また、当日の運営方法や景品をどうするかなどの話し合いや告知ポスターの作成を行いました。イベント当日は計15人ほど参加してもらいました。

また運営面では他大学の方にもご協力していただき、大きなトラブルもなく無事イベントを終えることができました。広告方法やクイズの内容など課題はいくつかあったため、今後イベントの企画を行うことになった際に今回の経験を活かしたいと思いました。また、クイズラリー後はなかまちの地元住民やなかまち会の方のご厚意で開催された、お餅つきと豚汁の炊き出しに参加しました。クイズラリーや炊き出しを通して、なかまちの方や他大学の方と交流でき、とても良い機会になりました。

活動を通して学んだこと

昨年度に制作した看板を今年度は改良しました。看板が人々の興味をひきつけるためには看板本体だけでなく、看板の上に丸太で矢印を表し、光の加減に配慮した色を使うという工夫が大切だと学びました。今年度は、まちを盛り上げるためにイベントを開催しようと考えて、学生同士だけでなく、なかまちの方々と打ち合わせを何度も行いました。初めてのイベントでしたが、打ち合わせや予行演習を行い、当日の動きを明確に把握でき、当日は順調に行われました。クイズラリーは打ち合わせや予行演習など入念な準備の大切さを学びました。打ち合わせや予行演習の際にも、なかまちの新たな魅力を発見することがあり、地域の魅力はあらゆるところにあると学びました。クイズラリーを通して、改めてなかまちの方々の大切さを感じ、なかまちの方々から地域の魅力を見つけて活かすことの大切さを学びました。

実施主体からのコメント

合同会社NAKAMACHI ご担当者様

学生さん達の活動で町を活性化してくださりありがとうございます。今年度は「なかまち看板」の改良に加えて、新たにクイズラリーイベントを実施し、町を散策しながらクイズを解くアイデアが形となりました。参加者に鳥羽なかまちを深く理解していただけた素晴らしい活動になりましたね。企画からイベントで使った問題用紙や景品 BOX の準備・当日の運営まで学生主体で実現できた事に大変価値があります。これからもサポートしますので町を舞台に様々な活動を行なっていきましょう。

担当教員より

教育開発センター 池山 敦

今年度は、これまでの活動から一步踏み出し、自分たちでイベントを行うことができました。イベントには多くの方にご参加をいただき、新しいつながりもできたのではないかでしょうか。また、今年度から高校生との連携も始まりました。そういった意味で、多くの方と繋がり、そして繋げていくことが少しずつできてきたと言えるかもしれません。地域社会の中でネットワークを作っていくことは、その地域にとっての力になります。引き続き良い活動になるように楽しみながら、頑張ってほしいと思います。

こんな人におすすめ！

- ・地域の活性化に興味がある人
- ・地域の課題解決に取り組んでみたいと思っている人
- ・CLL活動に興味があるけど何に入ろうか迷っている人



成果物／制作物